



埼玉県議会議員

山口京子



発行：埼玉県議会自由民主党議員団

県議会2月定例会報告

県政史上最大規模 《一般会計当初予算》

2兆2,284億5,900万円を議決

直面する危機からの脱却と日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現へ

県議会2月定例会は2月17日に開会し、過去最大となる一般会計当初予算2兆2,284億5,900万円等を議決し、3月25日に閉会しました。

「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」の2つを柱に掲げた当初予算は、最も重要な課題として新型コロナ対策として約1,845.5億円が計上され、ワクチン接種医療機関への支援をはじめ高齢者施設などのクラスター対策の強化などが盛り込まれました。またウィズコロナの下、その有用性が高まっているデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進についても、県庁のDX化を進めるために約31.8億円、中小企業のDX化支援に約1.8億円、キャッシュレス決済の導入を進める商店街支援に約1.4億円などが計上されました。

新型コロナ感染症の長期化にともない県の財政は厳しい状況が続きますが、県民の安心・安全の確保を最優先に、人々の生活と健康、地域経済を守るために全力で取り組んでいく所存です。

令和3年度補正予算について

2月定例会では令和4年度当初予算に加えて、令和3年度2月補正予算【第14号】【第15号】【第16号】を議決しました。

補正予算【第14号】は549億3,564万3千円で、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく補正予算に対応して、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る公共事業の追加等が計上されました。

補正予算【第15号】は121億4,350万3千円で、観光応援キャンペーンの規模拡大に係る経費をはじめ新型コロナ対策推進基金への積み増しなどが盛り込まれています。

補正予算【第16号】は222億4,429万7千円で、補正後の令和3年度の累計額は2兆7,147億3,871万6千円となりました。その主な内容は、まん延防止等重点措置期間が延長されることに伴う、事業者への感染防止対策協力金等となっています。

一般会計当初予算 令和4年度の主な新規・拡大事業を報告します

新型コロナ感染症の拡大防止

検査・医療提供体制等の確保.....1,705億1,649.9万円

- 検査・医療提供体制の強化(一部新規): 1,379 億9,614.5万円
※行政検査を着実に実施するとともに、感染動向に応じ病床を確保するため医療機関へ各種補助(入院医療機関への協力金、救急等医療提供体制確保支援等)を行う。

- 軽症者等の療養体制の確保:283 億3,184.6 万円
- クラスター対策:7,666.1 万円
- 県民相談体制の強化:14億3,687.9 万円
- 感染者フォローアップ体制の強化:26億7,496.8万円

新型コロナウイルスワクチン接種推進.....99億7,026.5万円

- 接種医療機関等への支援(新規):69 億9,678 万円
- 埼玉県ワクチン接種センターの運営(4か所に拡充):26億9,042.2万円
- 副反応等の相談窓口の運営、正確な情報の周知:2億 8,306.3 万円

福祉施設における感染拡大防止対策.....27億7,462.4万円

- 介護施設等における感染拡大防止対策への支援:9億 8,230 万円
※ゾーニング環境等の整備に要する経費を補助。
- 児童福祉施設等における感染拡大防止対策への支援(新規):14億 6,035.5 万円
- 介護障害福祉サービスの事業継続のための支援:2億7,910.5万円
- 福祉施設におけるリリーフナース制度の構築(新規):5,286.4万円



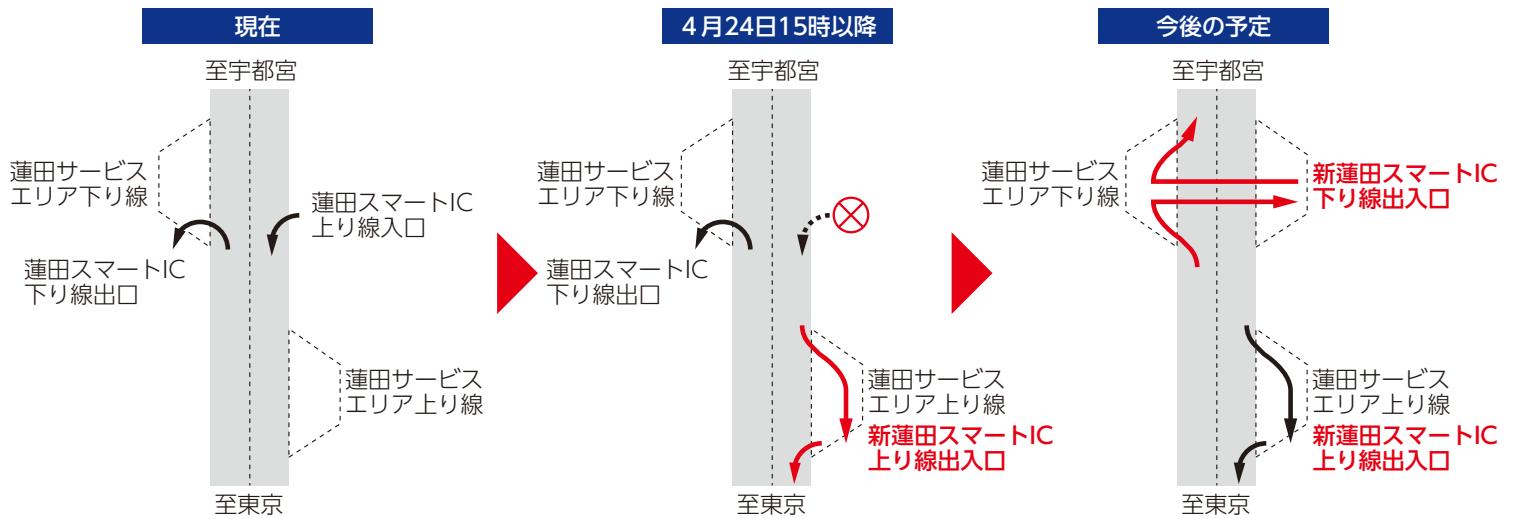
蓮田スマートインターチェンジ(上り線)フル化

令和4年4月24日(日)開通

蓮田市およびNEXCO東日本 関東支社(埼玉県さいたま市)が整備を進めてきた、東北自動車道蓮田スマートインターチェンジの宇都宮方面からの出口が、蓮田サービスエリア(上り線)において令和4年4月24日(日)15時に開通します。あわせて、現在運用している東京方面への入口を蓮田サービスエリア(上り線)へ移設します。今回、開通するスマートICは、車長12m以下のETC搭載車を搭載した車種が通行できるようになります。



今後蓮田スマートインターチェンジフル化を進めていきます



小児医療センター跡地の活用

高齢者講習施設(仮称)の概要

交通安全・防犯教育(防犯・交通安全課)

交通安全教育/特殊詐欺被害防止教育

体験設備中心の施設

(例)自転車シミュレーター/歩行時の危険をゲーム感覚で体験できる機器/電話と画面で特殊詐欺を体験できる機器

社会参加促進事業(共助社会づくり課)

健康長寿のための学習、体験/地域社会活動参加への支援/シルバー人材センターによる高齢者の就労支援

高齢者歯科保健事業(健康長寿課)

普及啓発、展示/研修会、講習会(口腔トレーニングなど)/在宅歯科医療推進拠点(岩槻地区、平日に歯科衛生士が常駐)

相談対応、受診調整、器機貸出、口腔アセスメント、

歯科医療関係者への医科疾患研修等

食堂、カフェ(食堂運営事業者を公募)

健康をコンセプトとした昼食メニュー、カフェの提供を検討

アンテナショップ



県東部地域特別支援学校(仮称)
(R5.4開設予定)

高齢者講習施設(仮称)
(R6年度中 開設予定)

県東部地域特別支援学校(仮称)の概要

開校予定年月:令和5年4月

設置形態:小学部、中学部及び高等部(普通科)

対象:知的障害のある児童生徒

設置規模:200名程度(30教室程度)

通学区域:蓮田市・さいたま市岩槻区、見沼区の一部

